

# 群馬大学大学院に パブリックヘルス学環が誕生しました



世界は今パブリックヘルスマインドに基づいた  
EBPM (Evidence-Based Policy Making)  
を必要としています！

知識・技能の修得だけでなく、健康課題解決のために、高度専門家として指導的役割を果たすことができる人材を育成します

疫学、医療統計学、社会行動科学、産業環境保健学、保健政策・医療管理学の5つの基本領域においてグローバル・スタンダードに沿った授業を展開します 詳しい授業科目などはこちらへ  
取得できる学位；修士（社会健康医学）

MPH (Master of Public Health)



## 求める学生像

各地域の健康に係る諸課題の解決のために必要な専門知識・技術・実践力を獲得し、パブリックヘルスの分野で専門職に就く意欲がある人を求めています

**入学試験**：2024年9月8日（日）、募集人員5名

出願期間：8月1日（木）～8月7日（水）

（欠員が生じた場合は、第2次募集あり）

パブリックヘルス学環修了後の想定される進路

|          |                                                                               |
|----------|-------------------------------------------------------------------------------|
| 研究・教育機関  | 医学・保健学・社会健康医学分野などの大学、及び、臨床研究中核病院における教育・研究職、または、大学院博士後期課程への進学                  |
| 公的/非公的機関 | 行政機関（保健・医療政策・感染症対策・がん対策など）、独立行政法人（PMDA；医薬品医療機器総合機構など）、WHO、各種NGOなどにおけるマネージメント職 |
| 国内外の民間企業 | 製薬会社・ヘルスケア産業・保険会社・健康保険団体などにおける保健医療アナリスト・マネージメント職                              |